

第 1 回草津市地球温暖化対策推進本部会幹事会（R8.7.14 開催）での主な意見および対応

No	意見、指摘事項	回答、対応方針
●次第 1．令和 7 年度 草津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の実績について 資料 1， 2		
1	資料 1 の市域からの CO2 排出量の推移について、2023 年度以降のデータがなくてもよいのか。 （資料 3 の市の事務事業での CO2 排出量では、R7（2025）年度のデータが示されており、整合性がとれていないのではないのか。）	市域からの CO2 排出量は、滋賀県の推計を引用しているが、元となる日本全体の排出量データが公表されるのに時間がかかるため、2023 年度が直近のデータである。
●次第 2．令和 7 年度 草津市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の実績について 資料 3		
2	電気の CO2 排出量は R6 年度から R7 年度にかけて 38 t・CO2 増えており、その主な増加理由として、草津市立プールによる 434 t・CO2 の増加と、くさつシティアリーナによる 9 t・CO2 を挙げているが、この数字の収支を考えると、削減量も相当あったと考えられる。電気の削減要因は分析しているのか。	R6 年度から R7 にかけては、関西電力の排出係数が減少したことが、要因の一つと分析している。その他、ごみ発電利活用の開始と LED 照明の導入推進による削減も進んだと考えられるが、その効果は資料 4 に示している。
●次第 3．令和 7 年度 ゼロカーボンシティくさつ推進事業の実績について 資料 4		
3	電動車化にはハイブリッド車を含むか。	ハイブリッド車を含む。国は、燃料電池自動車・電気自動車、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車を電動車としている。R7.2 月に当幹事会・本部会議で審議了となった公用電動車導入方針において、まずはリース更新時にハイブリッド車を導入することとしている。
●次第 5．令和 8 年度 ゼロカーボンシティくさつ推進事業の取組について 資料 6		
4	今年度の健幸エコハウス補助金（外付け日よけ・太陽光発電）の申請状況は。昨年の健幸エコハウス補助金（遮熱カーテン）の時のように、補正予算をくむ可能性はあるのか。	今年度の健幸エコハウス補助金メニューのうち、外付け日よけについては、5/11 から開始したところ、現在約 100 件の申請を受理している状況である。梅雨が明けて本格的な夏となり、今後申請が増えると考えられるが、今のところ補正予算までは想定していない。太陽光発電については、現在 4 件申請がある。